

## あとがき

東日本大震災に伴う東京電力（株）福島第一原子力発電所の事故によって、環境中に大量の放射性物質が放出されました。今もなお多くの皆様が帰還できない状況にあり、国や自治体、関係者による懸命な除染活動が行われております。

本手引書は、「除染の効果を確保するための手引書」としてとりまとめられました。人の被ばく線量を評価するうえで指標となる 1m 高さや、50cm 高さにおける空間線量率の測定とは目的が異なるものですが、除染の効果を確保することは、除染の施工者が住民の皆様にきちんと除染作業が実施されたことを説明するとともに、その効果をご理解いただくためにも大変重要であると考えます。本手引書が今後の除染活動の一助となり、住民の皆様の一日も早い帰還につながることを願っております。

また、本手引書は、除染に関する新たな知見や放射線測定方法の実情を踏まえて、随時改訂を行います。

本手引書を作成するにあたり、実証試験の試験場所を提供していただきました川内村殿、川内村復興有限責任事業組合殿、伊達市殿、清水建設（株）伊達市除染作業所殿に心より感謝申し上げます。

除染・廃棄物技術協議会は、今後も被災された皆様に寄り添い、放射性物質によって汚染された環境の回復にできる限りの協力をして参ります。

除染・廃棄物技術協議会

除染分科会 線量評価ワーキンググループ